

京都やましろ旅のたより 8月号

8月号テーマ

「アクティブに夏を過ごす！」

1面～2面 大山崎町「天王山ハイキングコース」秀吉の道

2面～3面 振興局「ヤクルト京都工場」

4面 旬のイベント情報

編集・発行：京都府山城広域振興局 商工観光室

〒611-0021京都府宇治市宇治若森7-6 TEL 0774-21-2103

E-mail : yamashin-no-shoko@pref.kyoto.lg.jp

※インターネットでも御覧いただけます

<http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/works/nourin/ocha-kan/kanko/tayori/index.html>

長かった梅雨も終わり、ようやく夏らしい日々ですね。そこで8月号では、「アクティブに夏を過ごす」をテーマに大山崎町さんから「天王山ハイキングコース」秀吉の道を紹介させていただきます。他には、夏のおすすめスポット第二弾として、ヤクルト京都工場さんを紹介します。

大山崎町

天王山ハイキングコース 秀吉の道

歩行時間 約1時間40分

天下取りの舞台・天王山で緑の中の歴史散歩を楽しむ

豊臣秀吉の天下取りの舞台として知られる天王山。「秀吉の道」と名づけられたハイキングコースは、歴史的・文化的な要素だけでなく、カシ・ケヤキ・ヤマモモ・サクラなど、様々な植物が見られます。

また野鳥の宝庫としても有名で、町の鳥であるウグイスをはじめ、メジロ・ホオジロなど数多く、バードウォッチングを目的に山を訪れる人も多いです。



◆ 美しく陶板で戦国ロマンを再現



秀吉の天下取り物語は、6種類の屏風絵図として、美しい色彩を持つ原画がそのままに陶板として複製されています。

原画は、日本画家・岩井弘さんによるもので、当時の戦国武将や、合戦の様子などが、迫力あるタッチで描かれています。

案内板には、秀吉の天下取りの物語が、人気作家・堺屋太一さんによって、史実をふまえながらも、新たな視点で描かれており、当地でくりひろげられた戦国ロマンが見事に再現されています。

◆ コースをたどって楽しむ秀吉の物語

「秀吉の道」は天王山の麓アサヒビール大山崎山荘美術館付近から、宝積寺を通り、展望広場、旗立松展望台、酒解神社、そして天王山山頂広場へとつづいていきます。

陶板絵図は、このコースに全部で6ヶ所設置されています。

コースを麓から登っていくと明智光秀の謀反「本能寺の変」に始まり、「中国大返し」と進み、山頂に到着すると、天下統一を果たし、偉大な覇者の威厳をもった「秀吉の覇権」に到着します。

陶板は高さ1.8m、幅は5mを超えるものもあり、合戦の絵図などは、さながら壮大な絵巻物のような迫力が感じられます。

添えられた堺屋太一さんの歯切れのいい解説文とともに、これらの美しい陶板を鑑賞しながら「秀吉の道」で戦国時代へのタイムスリップ・天王山の歴史ハイキングをお楽しみください。



【問い合わせ】

- 大山崎町役場 経済・環境室
- 乙訓郡大山崎町夏目3番地 電話 075-956-2101
<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp>

【アクセス】

- JR京都駅から15分、山崎駅下車
- 阪急河原町駅から21分 大山崎駅下車
- アサヒビール大山崎山荘美術館まで名神大山崎ICから南へ約1.8km。

ヤクルト本社京都工場に行ってきました。

さあ、夏休み。親子で行ってみよう！（おすすめスポット第2弾）

皆さんはヤクルトって知ってますよね。ヤクルトは生みの親である、故代田稔(しろたみのる)博士が多くの腸内乳酸菌の中から、酸に負けない菌を選び出し、強化培養したのが「ラクトバチルス カゼイ シロタ株(ヤクルト菌)」です。



「ヤクルト」は、1935年(昭和10年)より製造販売を開始し、現在では日本を含め世界27の国・地域で製造販売されているそうです。

今回は、そんなヤクルト本社の京都工場さん取材してきました。この工場は1963年(昭和38年)7月に設立されたもので、敷地面積は19,180㎡もあります。

ここでは「ヤクルト」の原料液やビフィズス菌のむヨーグルト飲料「ビフィーネ」を製造しています。

ちなみにヤクルトはヤクルト菌が入った乳製品乳酸菌飲料です。ビフィーネはビフィズス菌が入った発酵乳です。

工場入口正面の建物2階にある大きなPR室でしばらく待っていました。すると、お母さんとお子さんたちが次々やってきて総勢40名位になりました。みんな揃ったところで、案内の方に引率されて順次説明いただきながら「ビフィーネ」の製造工程見学コースを歩きました。



最初にまず、①粉ミルクを温水で溶かして仕込乳をつくる、②菌液をつくる③シロップをつくる④菌液とシロップを混ぜ合わせてビフィーネができあがり。ここでのタンクは高さが7mもあって、その容量はビフィーネ20万本分(2万リットル)もあるそうです。さらに、出来上がったビフィーネを紙容器に詰める充填機やストローをつけるストローアプリケーター、30本ずつ包む収縮包装機等をゆっくり見学しました。



見学コースの後は、おなかの健康を守るヤクルト菌、ビフィズス菌の働きについてのアニメの上映があって、その後、出来上がったばかりのビフィズス菌のむヨーグルト飲料「ビフィーネ」を飲ませていただき、1時間半にわたる楽しい見学を終えました。

御案内いただいた坂尻さんにお聞きしたところ、夏休み期間は親子連れやグループで大盛況とのこと。必ず予約してからお出かけください。夏休みの宿題の絵日記の1ページにいかがでしょうか。

〒611-0041

宇治市槇島町十八38番地

株式会社 ヤクルト本社 京都工場

TEL 0774(22)8960

FAX 0774(23)7403

<http://www.yakult.co.jp/>

＊ 交通案内

近鉄京都線「向島」駅下車 バスで約10分

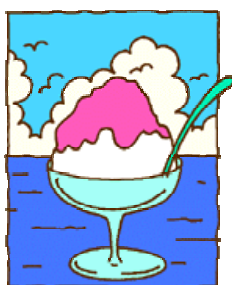
＊ 見学可能日

月曜日から土曜日(年末年始を除く)

＊ 見学可能時間

平日 10時から、12時30分から、
14時30分から

土曜、祝日 10時から、12時から、
14時から



※ 申込は電話または文章で見学希望日の一週間前までに予約してください。

受付時間 8:00～16:00

(日曜日除く)

イベント情報

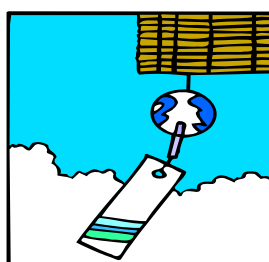
8月8日 三重塔（国宝）開扉
（加茂町：浄瑠璃寺 TEL0774-76-2390）

8月11日 七夕まつり（旧暦7月7日）
（大山崎町：観音寺 TEL075-956-0016）

8月16日 木津川灯籠流し
（笠置町：笠置大橋上流 ※笠置町観光協会 TEL0743-95-2159）

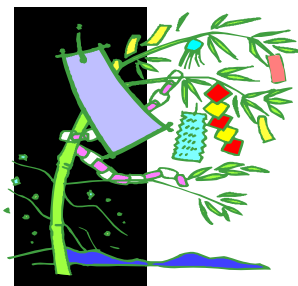
8月23日 「酔って笑うこれぞ狂言」向日神社・篝火狂言
（向日市：向日神社 TEL075-921-0217）

8月24日 泉橋寺地蔵祭り
（山城町：泉橋寺 TEL0774-86-2426）



8月25日 納涼夏まつり
（長岡京市：長岡天満宮 TEL075-951-1025）

8月31日 八朔（ハッサク）祭
（久御山町：雙栗神社 TEL0774-43-2622）



長岡京通の人は是非チャレンジしてください！

第1回「長岡京市観光・歴史検定」のお知らせ

日時 平成18年9月17日（日） 於：長岡京市立産業文化会館
8月20日（日）まで 募集定員 150名

検定料 2,000円

主催者 同検定実行委員会（長岡京市観光協会、ふるさとガイドの会）

申込 観光案内所（阪急長岡天神駅前） 電話：075-951-4500

観光情報センター（JR長岡京駅前）電話：075-958-4222